

肺がん検診結果通知書

氏 名				住民登録番号			
区分	検 査 項 目 (検診日)		結 果		判 定 ※判定区分に基づく判定基準と、 その他の判定結果を記入		
肺がん	低線量 胸部CT (年 月 日)	判 読 所 見 (病変位置)					
		※最も重要な所見を 中心に記録					
	勧 告 事 項						
	判定日	年 月 日	判定医師	免許番号	(署名)		
			医師氏名				

肺がん検診結果通知書

- ※ (健康保険加入者) 健康診断の結果通知書に上級の総合病院での療養給与が必要との医師の所見が記載された場合、療養給与依頼書(診療依頼書)に代えることができ、本通知書を活用して上級の総合病院で診療を受けることができます。
- ※ (医療給与受給権者) 健康診断の結果、異常所見があり、診療担当医師が検診結果書に追加診療が必要だという医師所見を記載した場合は、同検診結果書をもって医療給与依頼書の代用とし、検診を行った医療給与機関にて診療を受けられます。それ以外で医療給与が必要な場合は「医療給与法施行規則」第3条の医療給与手続に従って診療を受けなければならない、選択医療給与機関適用対象者は本人が選択した医療給与機関にてまず診療を受けなければなりません。
- ※ 肺がん検診にて異常所見がない場合でも定期検診は受ける必要があります。また、現在喫煙者である場合、肺がんの発生リスクを抑えるためには必ず禁煙する必要があります。検診の後でも肺がんが疑われる症状(体重減少、喀血、突然急速に進行する呼吸困難など)があれば、すぐに医師に相談してください。
- ※ がん算定特例者として登録された受検者は、算定特例期間中は肺がん検診を猶予することができます。
- ※ 肺がん検診の結果について、検診を受けた検診機関にて検診結果や禁煙相談(結果に基づく事後相談)を受けることができます。
- ※ 肺がんと診断された人の中で関連する要件(健康保険料など)を満たす人は、「がん患者医療費支援事業」の対象となることができます。(詳細については、管轄の保健所にお問い合わせください。)

あなたの肺がん検診結果を以上のように通知します。

年 月 日

療養機関記号

検診機関名

※ がん検診結果通知書は別添のがん検診結果記録紙に基づいて検査項目に応じてアレンジして作成